

拝復、新緑の候、青葉が目には鮮やかな季節となつてまいりましたが、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成21年4月10日付で国土交通大臣金子宛に頂いた「国民の血税を浪費する危険な公共事業・平取ダム建設を止めアイヌ文化と生態系保全・イオル再生事業への転換提起に対する大臣の見解を求める要望書の回答に対する抗議及び再度大臣の見解を求めることについて」につきまして、下記のとおり回答いたします。

なお、堆砂量の検討やダム計画等については、室蘭開発建設部のホームページにも掲載しておりますので、ご参照いただければ幸いです。

今後とも、室蘭開発建設部が進める治水事業へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

記

今回の大臣宛に頂いた文書の内容につきましては、沙流川総合開発事業を実施している室蘭開発建設部が責任を持って対応すべきものであることから、今後とも私どもから回答させていただきますのでご理解願います。

また、頂いた文書中「回答書の一部に事実とは異なる重要な誤りがあります。」につきましては、3月末日の回答書中の「二風谷ダムの堆砂計画に関する記述」と口頭で伺いましたが、既にご説明している通り、沙流川流域で頻発した豪雨等による崩壊地の増加などにより、当初に想定した以上の土砂が流入しているものと考えており、このため平成15年8月の出水や社会情勢等の変化による治水計画及び利水計画の見直しを踏まえたダム基本計画の変更に合わせ、また、土砂流出等に関する近年の調査結果なども考慮に入れて、二風谷ダム及び平取ダムの堆砂に関する計画も変更しております。

敬具

平成21年6月12日

国土交通省 北海道開発局

室蘭開発建設部 治水課長

沙流川ダム建設事業所長

二風谷ダム管理所長